



サイエンス・カフェ

cience Café

第2回 サイエンス・カフェ @九工大情報工学部

日時：2011年 **6月10日(金)**
18:00~19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス内
飯塚市川津 680-4

●テーマ：『科学 = 予測』
インフルエンザの流行予測、
血液型と性格との間の関係、
メディアと情報などの話題から、
皆さんと一緒に予測について
お話ししましょう。

ひろせ ひでお

●ゲスト：廣瀬 英雄 氏

(情報工学研究院
システム創成情報工学研究系
教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要(当日も可)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509(平日10:00~17:00)

メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

サイエンス・カフェとは？

(Science Cafe, Café Scientifique)

一般の方々が、科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に拡がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。



ゲスト紹介

ひろせ ひでお

廣瀬 英雄 氏

情報工学研究院
システム創成情報工学研究系
教授

この機械はいつ頃故障して使えなくなるのだろう。手術したけど後どれくらい生きていられるのだろう。もし、今までに知らない毒性の強いインフルエンザが流行したら世界はどういう状況になるだろう。温暖化が続けば地球の環境は将来どのように変わっていくのだろう。これ、全部「予測」です。ちょっと先のことは荒っぽくなるかもしれないけど、少しでも傾向が分かると、ワクチン作っておくとか、生活スタイルを変えるとか、いろんな準備もできます。

過去のデータを見ながら、ものごとが変化する様子の構造(しくみ、モデル)を想像したり、それを確かめたりしながら、ときにはデータを起こしたりして、少しでも正確に予測できるようにしたい。そういうことを考えています。

- Wing (2011年2月掲載) より抜粋 -

